

平成 25 年（2013 年） 2 月 27 日  
大町新校準備委員会

### 大町新校 校名候補の決定について（お知らせ）

このたび大町新校準備委員会において、平成 28 年度に開校する大町新校の校名候補が以下の通り決定しましたのでお知らせいたします。

ながのけんおおまちがくようこうとうがっこう  
**長野県大町岳陽高等学校**

#### 【選定の理由】

- ① 選考の観点である、「地域に根ざした学校にふさわしいこと」として、校名の中に「大町」を入れた。
- ② 「岳」という文字は、「けわしい山、山の頂、山頂」を示し、「学」に通じ、大町の地域性を表すとともに高位を目指す意味が含まれる。原石から磨きをかけて育ってゆく生徒の姿をイメージすることができることから大町新校の校名にふさわしい文字である。
- ③ 「陽」という文字は、「日が昇ること」「積極的・能動的な動き」を表している。新校に学ぶ生徒たちの伸びゆく姿をイメージすることができることからふさわしい文字である。
- ④ 最終的には、「選考の観点」と応募状況を総合的に考えて決定したが、「長野県大町岳陽高等学校」という名称には、大町にある 2 つの高等学校が統合し、その高校に通う生徒たちが、アルプスに抱かれた自然環境のもとで互いに切磋琢磨しながら、日が昇るごとく育ってほしいという思いが込められている。

### 【選考の経過】

大町新校準備委員会は、平成 24 年 6 月に新校の校名候補案の選考を目的として校名選考委員会（以下「委員会」という）を立ち上げ 14 名の委員を委嘱しました。委員会では、公募によって校名案を募集することを決め、平成 24 年 9 月 3 日（月）から 10 月 2 日（火）まで公募を実施しました。応募の状況は以下のとおりです。

（応募の状況） 応募総数 352 件 校名案の種類 179 種類

10 月 31 日（水）、12 月 7 日（金）の委員会を経て、応募の校名案より校名候補第一次案として 「大町英峰、大町岳陽、大町秀嶺、大町北稜、大町明峰」を決定しました。

1 月 25 日（金）、2 月 22 日（金）の委員会にて校名候補第一次案より校名候補案を「長野県大町岳陽高等学校」と決定し、大町新校準備委員会に報告されました。

### 【今後の予定】

- ・大町新校準備委員会から、県教育委員会に校名案を具申します。